

【私立入試の心得】

1 入試当日までに確認すべきこと

(1) 入試会場の所在地・電話番号・受験番号・進路携帯番号をメモして持参する。

※受験する高校ではない場所が入試会場になっている場合は、事前に要確認。


(2) 集合時刻（着席完了時刻）の確認をしておく。

原則として30分前に試験会場へ到着できるように計画する。

→受験校内での移動の時間も考慮すること。

万が一に備え、複数の電車の時刻を確認しておくことよい。(例:「7:15 発の次は 7:28 発」)

(3) 持ち物等の確認を、前日の 明るいうちに済ませること。

受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に印刷しておくことを絶対に忘れない。 ・市郵：受験番号のメモを持参し、入試会場を受験票を受領。 ・万が一忘れた場合は、受験校の先生へ申し出て、指示を受ける。
筆記用具	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー名以外の文字のないもの。キャラクターものや景品は不可。 ・シャープペンまたは鉛筆を複数本（HB,B など受験校の指示に従う） ・プラスチック消しゴム <紙のケースを外して机の上に置く学校もある> ・鉛筆削りやシャープペンの替えの芯 <机の上に置けない学校もある> ・定規（直定規） <定規使用不可の学校もある> 
マスク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひもが切れたり、落としたりの心配もあるので、予備のマスクもあると安心。 ・マスクを会場で捨ててはいけません。
防寒具	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の換気のため、試験中も着用が認められている学校が多い。 ・学校により、「ひざ掛けは使用不可」など、使用できない防寒具が指示されているので、受験校の入試のプリントなどを事前に確認しておくこと。
腕時計 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な時刻に調整し、アラーム音や時報音が鳴らないように設定しておく。 ・腕時計を机の上に置いたまま座席を離れないように注意する。 ・誉など一部の学校では、教室内で腕時計が使用できないが、会場への行き帰りに現在時刻を知るために持参するとよい。→試験中はかばんの中にしまう。
消毒ジェル等	<ul style="list-style-type: none"> ・試験会場にも用意されているが、自分でも持参すると安心。
上ぐつ	<ul style="list-style-type: none"> ・下ぐつを入れるビニール袋も持参するとよい。 ・中学校にスリッパを置き忘れたら、家にあるものを使う。中学校へ取りに来ない。 ・受験校や試験会場によっては、上ぐつは不要。
お茶	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて。
ヘルメット	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車使用者は必須。ヘルメットをかぶったまま電車に乗らないこと。
交通費（マナカ）	<ul style="list-style-type: none"> ・マナカのチャージ額を事前に確認しておくこと。 ・予備の小銭もあると安心。→公衆電話のお金としても使える。
受験校から指示されたもの	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>学校により</u>、弁当が必要。→必要かどうかを確認し、前々日までに保護者に頼んでおく。 ・学校により、「健康チェックシート」に記入して持参する。 →高校 HP やマイページよりダウンロード 至学館は受験票に体温記入。 ・その他、入試要項等を確認する。
その他 必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンカチ、ティッシュ、薬など →ポケットティッシュを机の上に置く場合は、学校により外袋から出すように指示されることがある。使用済みのティッシュやマスクを受験校で捨てない。 ・面接の待ち時間に使う読書用の本や、面接のテキスト など・・・

スマホ・携帯電話の試験場への持ち込みは禁止 電源 OFF でも原則不可です

(4) **体調の管理も実力**のうち

- ・入試前数日間は、検温とその記録を特に念入りに。
- ・万全の体調で本番をむかえられるようにしよう。

(5) **受験校のHPを毎日閲覧**し、最新の情報を確認する。

- ・TOP ページのほか、「入試情報」「受験生へ」「新着情報」などを確認。
- ・ネット出願の学校は、ログイン後のページや高校からのメールも確認する。

2 試験当日

(1) **気持ちよく家を出よう。**

朝ごはんを食べよう。 トイレも済ませてから家を出よう。

入試当日は中学校への登校は不要。 自宅から直接試験会場へ向かう。

(2) **遅刻しないように**

寝坊での遅刻はもってのほか。

待ち合わせ時刻に友達が来なくても、時間になったら1人でも遠慮なく先に出発すること。

電車が混雑しているからといって、やり過ぎさない。(次の電車も混んでいる。遅刻したら意味がない。)

(3) **交通機関の遅れがあった場合には落ち着いて**

乗車中の列車が一時動かなくなるなど、入試の集合時刻に間に合いそうもない場合は、下車駅で「遅延(ちえん)証明書」を受け取っておくとよい。

駅の窓口で、「遅延証明書をください」と言えばもらえる。

落ち着いて高校へ向かい、**高校到着時に事情を説明し、高校の指示にしたがう。**

(4) **試験前には、必ずトイレに行っておくこと**

試験中の途中退出を認めていない学校があります。

→トイレに立ち、教室へ戻ってくると、解答用紙が回収されていることがあります。

もちろん、試験中に体調が悪くなった場合は、試験監督の先生へ遠慮なく申し出ること。

(5) **試験は120%の力で、油断せず、あきらめず、最後まで取り組む**

学力試験の成績で合否を判定するのはもちろんですが、頭髪や服装・身なりはどうか、試験中に居眠りをしていないか、問題用紙の余白に落書きをしないかなど、**試験に臨む姿勢をチェック**し、合否の判断材料としている学校もあります。

受験番号や氏名は、テストの最初に真剣に書くこと。

(6) **その他 いろいろ**

①降車のために車を高校周辺に停車させない。高校周辺のお店に駐車しない。

②問題の内容についての質問は受け付けてもらえません。

印刷が不鮮明、ページ抜けについてのみ、質問可。

③試験中、受験票は指示された場所に置いて提示しておくこと。

④**万が一忘れ物に気づいても、取りに帰らない。** 高校の先生に伝えて指示を受ける。

⑤入試終了後はすみやかに帰宅する。 中学校へ登校は不要。

試験終了後、“密”を避けるために、時間差をつけて教室を出る指示をする学校があります。

校内や校門等で、友達を待つことは禁止です。

緊張も不安も、キミががんばってきた証！ 全力を尽くし、合格の喜びを味わおう！

岩崎中学校 0568-75-2081

進路携帯 0*0-****-5959 (夜間早朝 および 土日)

合格合格

発熱等で入試に欠席する場合は、**テトル**に入力せず、左記へ連絡してください。